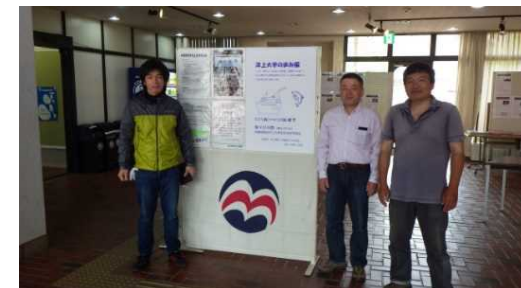




# 洋上大学の歩み展 但馬地区同窓会

期間:2014年5月27日から6月10日迄

会場:養父公民館



5月22日 事前準備の様子



## 開催後の様子

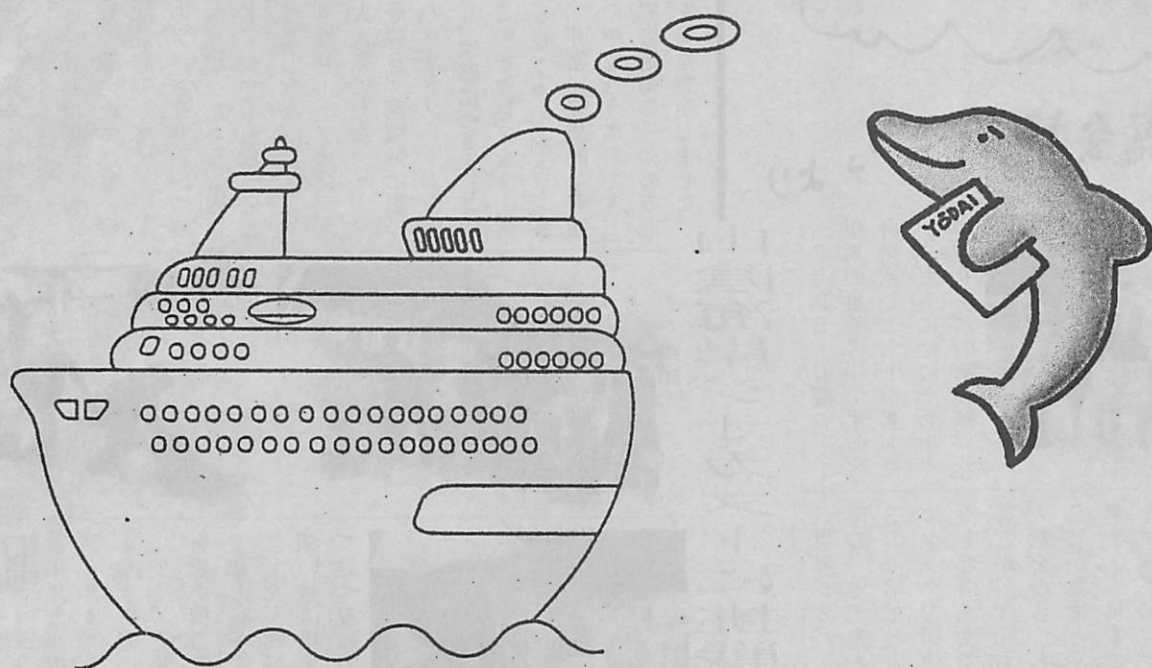
5月28日 神戸新聞に記事が載りました

5月29日 朝日新聞に記事が載りました

**残りの期間はわずかですが  
是非、お立ち寄り下さい**

# 洋上大学の歩み展

1971（昭和 46）年以來 40 数年間、兵庫県下から延べ 1 万人の青年たちが海外研修を行いました。今回その航跡の全てを但馬で初めて展示します。



5/27(火)～6/10(火)まで

養父公民館（養父市広谷）

兵庫県青年洋上大学但馬地区同窓会

問合せ：村上隆司（兵庫洋大 25 回生）

090-5090-2469



# ぼくらは探検隊シリーズ完結

## 但馬にて地獄博士倒される

昨年引き続き、「ぼくらは山賊探検隊」を香美町にある美方高原自然の家「とちのき村」において2月9〜11日に実施しました。このキャンプは昨年の夏にいえしまで



行われた海賊探検隊とあわせて3回シリーズの最終回であり、とうとう地獄博士とオーブの謎が解き明かされました。とちのき村に到着した探検隊に扮する15名の参加者は、早速、雪山の中へ山賊探索に出發。慣れないスノーシューを履きながらも、雪の中にダイブしたり動物の足跡を見つけたりと楽しんでいました。

翌日は宝探し、雪玉あてやそり引き等を織り込んだ山賊との対決。結果、探検隊の圧勝に終わりました。昼食は豚汁とおにぎり。凍えた体に熱い豚汁は最高でした。デザートのアイスクリーム作りでは、思ったように固まらず、イマイチの出来となりましたが、昨年同様、チョコレートフォンデュは大人気でした。最終日、家族毎に思い出のフォトフレームを制作し、家路につきました。このキャンプシリーズはリピーターの割合も多く、非常に家族的な雰囲気の中で行う事ができ、同窓会活動の一つの方向性を見た気がしました。

# 洋大但馬地区

## 同窓会

近ごろの

活動です

洋大同窓会誌「こころ」より



7月14日、日曜日。但馬の自然の中で生命を再発見しよう！を基本コンセプトに始めたセルカバシリーズの第3弾。

梅雨明けの切浜海水浴場を、インスタラクターのお兄さんから師匠と仰

# 山陰海岸ジオカヌーに挑戦！

### 但馬



世界ジオパーク山陰海岸の、地元の人でも訪れるのは稀だという秘境をカヤックで探検するツアーを自信满满で企画したのだが、今回も最小催行人数をからくも上回る5名しか集まらず。しかし、考えようによれば5名もよくぞ集まったというベ

がれているおじさんの案内で、いざ出発！名勝の「はさかり岩」を見物の後、洞窟を2つばかり探検する2時間のコースを存分に楽しむ。空は晴れ、海は青々と澄み渡り、渚には海水浴を楽しむ若者達が群れ集

但馬セルカバ(セルフ・デイスカバリー)雪中かんじきツアー決行！2月、新温泉町は2mを超す積雪に覆われ、長く厳しい冬をしのいでいました。物好きにもその深い雪に埋まるようにして建つ廃校の体育館でテ

セルカバ始動！但馬セルカバ(セルフ・デイスカバリー)雪中かんじきツアーをしようという猛者が、5人も集まりました。ダルマストープを囲んで酌み交わした酒の旨さをおそらく私は終生忘れ

# 但馬セルカバ第2弾！

今度は初夏の氷ノ山へ



山陰の海は遠いかも知れないが、ぜひ洋大のフィールドとしてもっと活用してほしいものと切実に願った一日であった。村上隆司(兵25但馬)

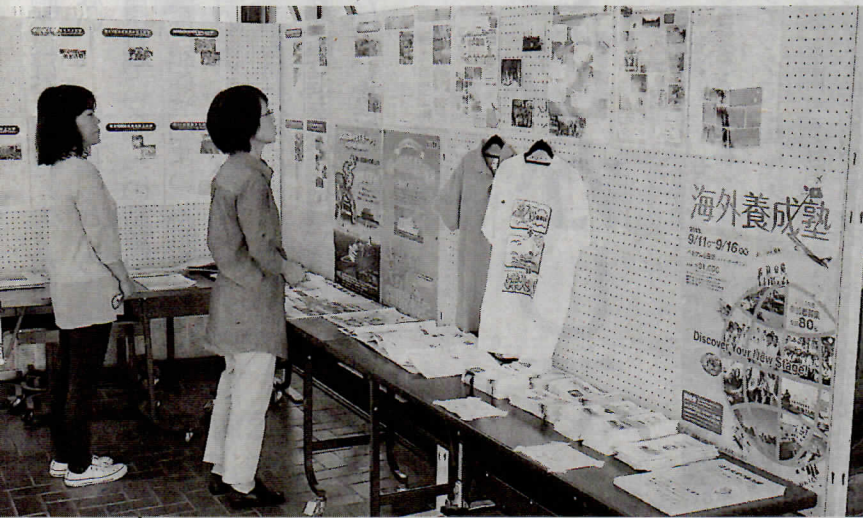
自然体験を通じて生命を再発見する事業、セルカバ第2弾として、6月3日、県下の最高峰氷ノ山登山隊無事登頂しました。当日は曇天ながら視界良好、同窓会からの志願者6名で山頂に同窓会旗をなびかせました。我々の勇姿を目撃した飾磨西中学校の生徒も加わり、にぎやかな記念写真となりました。

ないだろう。肝心のかんじきツアーの方は雪崩の危険の為、滝の見物が出来なかったのが残念でしたが多くの収穫を得る事が出来ました。必ずやこの体験は今後の雪中キャンプ事業におおいに寄与するものと思います。村上隆司(但馬)





# 県内から1万人 海外研修40年の歴史



同大学但馬地区同窓 海外での見識を広めて  
会の主催。若者たちに もらうことや、船旅で

■ 養父で「歩み展」 ■

# わが青春の洋上大学

1971(昭和46)年に始まり、県内から延べ1万人の青年たちが海外研修を行った兵庫県青年洋上大学の歴史を紹介する「洋上大学の歩み展」が27日、養父公民館(養父市広谷)で始まった。近畿全域から

参加者を募っていたことや最近の様子まで、開催年ごとにパネル展示され、参加したOBやOGが訪れては懐かしそうに見ている。

2014  
5/28  
(三上彰規)

## パネルなど展示「若い人も参加して」

仲間を増やすことを目的に実施してきた。名称や参加地域の変更などさまざまな変遷があつて、現在も兵庫県洋上大学養成塾として継続している。

展示はパネルのほか、ユニホームだったポロシャツや写真、個人会員のアルバムなどがあり、洋上大学の思い出がよみがえる。但馬地区同窓会の村上隆司代表は「思い出を懐かしむだけでなく、若い人にも参加してもらえるように呼び掛けた」と話している。午前9時から午後10時まで(日曜は同5時まで)。無料。6月10日まで。月曜休館。

参加したOBやOGが見学に来られる「洋上大学の歩み展」養父公民館

## ぬるぬるウナギすくすく育て

### 村岡の矢田川 園児ら稚魚100匹放流



ウナギの稚魚を放す園児たち=香美町村岡区入江

販売を記念して、先着20人の希望者に金魚(らんちゅう)を2匹ずつプレゼントする写真。

一昨年に実施したところ、販売初日の開店

「もらえないのか」という問い合わせが相次いだという。今年も同郵便局で飼育している金魚を繁殖させ、先着20人分(約40匹)を用意した。

営業は午前9時から。同郵便局079-6-42-0050  
(三上彰規)

香美町村岡区入江、どんぐり保育園の園児たちが27日、近くの矢田川にウナギの稚魚を放した。園児たちは、放流した後、「大きく育て」と声をかけて見送っていた。

矢田川漁協射添支部が毎年、取り組んでい

る事業で、園児に自然の豊かさや命の大切さを感じてもらうことが狙い。稚魚は30分前後で、組合が放流する約千匹のうち100匹を園児たちが放した。

参加した園児は3〜5歳の17人。園児たちはウナギに触って見た。

後、2班に分かれて川岸に並んで、バケツに入れた稚魚をそつと川に放していた。

澤村芽唯ちゃん(4)は「ウナギはぬるぬるとほしい」と話していた。(小日向務)

せー  
さとう豊  
「食品大  
29日/あ

給食

養父市  
ターは5  
月まで、  
しむ1品  
メニュー  
1品を出  
ニユーは  
椒焼き  
は八鹿地  
賞味。グ





美方大納言小豆を使った「赤飯の薬」のセット―新温泉町千谷

0460へ。

(藤本久格)

# 災害時こころのケア

## 県、派遣チーム整備へ

災害時に、被災した精神科病院の患者対応や、地元で保健医療に携わる人のサポートなどを担う「災害派遣精神医療チーム」(DPAAT)を、県が整備する。国の施策に連動した取り組み。今年度中に態勢を整え、研修を通していざという時の派遣に備える。

県障害福祉課によると、チームは精神科医や看護師、臨床心理士ら5人ほどで構成。被災した都道府県に要請で派遣、数チームが1週間程度で交代しながら数週間、数カ月活動する。精神科病院の患者移送や、精神科医療機関の被災で受診できなくなった患者への対応、被災者の心的外傷後ストレス障害(PTSD)の

予防など、活動は幅広い。東日本大震災では、全国の自治体や大学などから派遣された多くの「こころのケアチーム」が被災地に入った。厚生労働省が主にコーディネート役を担ったが、質のばらつきや、支援先の偏りなど、課題もあった。精神科病院の入院患者を移送する際、混乱のなかで、移動中に症状が悪化するケースもあった。DPAATはこうした反省から、国で検討されてきた。

阪神大震災を経験した兵庫では、医療者のこころのケアへの関心も高い。東日本大震災でも即席で組んだ混成チームを派遣したが、スムーズに対応できるよう、今年度はあらかじめ県

内40カ所の精神科病院に呼びかけて登録してもらう。秋以降に研修も実施し、より質の高い活動を目指す。「ひょうごDPAAT」の統括役になる加藤寛・県こころのケアセンター長は

## 「洋上大学」40年

### 同窓会が展示会

養父公民館

40年以上続く県青年洋上大学の歩みを振り返る展示会が27日、養父市広谷の養父公民館で始まった。同大学但馬地区同窓会の主催で、6月10日まで。無料。展示品は、これまでの「海外研修船」を振り返る資料や写真アルバム、参加者が着たポロシャツやTシャツなど。養父市建屋の農業村上隆司さん(53)やその先輩の参加者らが保存してきた資料を中心にそろえ



た。「洋上大学を広く知ってもらいたいと但馬地域では初めて企画した」と村上さん。問い合わせは、同公民館(079・664・1141)へ。

「被災地の人たちが最も頼るのは、地元の保健師やヘルパーら。彼らが疲れすぎないように、支援者を支援することも活動の大きな柱になる」と話している。(下司佳代子)

# 川西Pures

## 全国大会出場へ

ママさんバレー県予選

第45回全国ママさんバレーボール大会県予選大会(県ママさんバレーボール連盟、県バレーボール協会、朝日新聞社主催)が28日、神戸市中央区市立中央体育館で開かれた。決勝では川西Pures(川西市)がKOBATO(西宮市)を2-0で破り優勝した。川西Puresは7月25日28日にいしかわ総合スポーツセンター(金沢市)で開かれる全国大会に出場する。

川西Puresは創部4年目で、昨年は3位。キャプテンの篠崎美登里さん(49)は「各自、自分の仕事があった。(優勝は)信じられないが、ほっとしている」と語り、全国大会に向

業西匠備次さん(8)の力で田植えの体験をした

けて「チーム一丸となり必死にボールを落とさないように1戦ずつ戦いたい」と話した。

準優勝したKOBATOと3位のSUNクラブ(塚市)、昨年優勝した福クラブ(神戸市)は、7月1日に大阪市中央体育館インアリーナで開かれる畿親善ママさんバレーボール大会に出場する。結果は次の通り。

- ▽1回戦 ハーティーズ2-1 豊富SC▽川西Pures2-1 星和合クラブ▽網干ビュテクラブ2-0 三木自由が丘MSUNクラブ2-0 中央クラブ
- 上子園2-0 花梨▽垂水クラブ2-1 加古川クラブ▽若草クラブ2-1 ファミリーズ▽KOBATO2-0 大のクラブ
- ▽2回戦 川西Pures0-1 ハーティーズ▽SUNクラブ1-1 網干ビュテ▽イッククラブ
- 甲子園2-0 垂水クラブ▽KOBATO2-0 若草クラブ
- ▽準決勝 川西Pures1 SUNクラブ▽KOBATO0 上子園
- ▽決勝

# 但馬

陸盛ゼミナール  
ryuuseiseminar.co.jp  
0120-55-2480

豊岡支局 0796(22)3105  
和岡山支局 079(673)3771

豊岡 0796(22)0445  
坂住崎高石鹿 079(662)2456  
和田山 079(672)4360

川西Pures 2 2121 1518 TOKO  
SUNクラブ 2 2121 1314 0 上甲